

# 明るいまちづくりの集い

143号

H29.3.10 発行

西江原

## 公民館だより



年度末最後の公民館行事である「明るいまちづくりの集い」は、今年も西江原地区社会福祉協議会との共催で、二月十九日(日)に公民館集会所を会場にして、老若男女約二百名の参加のもとに、大好評のうちに終えることができました。

今回は、第一幕として福山大道芸人会からバルーンアート作家「はるちー・とー」とヒロミかあさんの公演。

巧みな技術によってバルーンが、「動物」や「花」に変身するたびに、会場からどよめきや大きな拍手が沸き起こりました。

は満面の笑みで、頭にかぶったり腕につけたり。とても印象的で微笑ましく感じられました。

続く第二幕は「中国民族楽器二胡とピアノの共演」。全国的にも有名な二胡の演奏者DENSEN先生の魅力的な演奏、それをさらに魅惑的にする和田晴子先生のピアノ伴奏。「宵待草」から始まり親しみのある日本や中国の曲、DENSEN先生作曲の「星」など十数曲が演奏され、第一幕とは一転し、会場は曲に吸い込まれる様に静寂になり余韻に浸るうちに終わりを迎えることができました。お二人の高い技量には敬服するのみでした。

参加者は、「楽しかった」「来年は何があるのかな」などと口にしながら研修室で開催されている「甲山はつらつ学園」が主催する「昔の道具展」並びに豚汁のおもてなし会場へ。

江戸時代から昭和初期に使用されていた百点余りの展示品を懐かしそうに見たり、子供・孫に教えたりしている親・祖父母。そして美味しい豚汁を伴った交流は、西江原町民のつながり・絆を改めて強くする半日となりました。

最後に、この「集い」の企画から会場設営、撤収までご協力頂いた自治会・公民館等関係者、そして主催の皆様にお礼を申し上げる次第です。

(西江原地区社会福祉協議会 三村幸男)

### しめ縄づくり 教室



十二月三日(土)に、恒例の「しめ縄づくり教室」を今年も多く町の皆様に参加をいただき開催しました。限られた時間の中、経験の少ない方は苦労をされているようでした。しかし先生方のご指導と、経験豊かなベテラン参加者の協力により最後には、皆様ご自身で作られたしめ縄としめ飾りを大事にして持ち帰られました。

和やかな雰囲気の中で丁寧に教えていただけますので、はじめての方でもとても参加し易い行事だと思います。次回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。(文化部長 相田瑞明)

### 地域の和

#### 【新年互礼会】

新春恒例の新年互礼会を、今年も一月十二日(木)に西江原公民館が主催して開催しました。

市長を始め多くのご来賓をお迎えし、自治会・地区公民館・各種団体・文化教室などから八十余名が参加、交流し、懇親会は大いに盛り上がりました。

各テーブルでは少子高齢化が進む中で、公民館行事などをとおして、子供からお年寄りまでタテとヨコのつながりをいかに作っていくか等の真剣な会話が交わされるとともに、最後は体レク部長・興学会会長の名進行による恒例のビンゴゲームもあり、今年も大変和やかで楽しいひと時となりました。今後とも、和のある西江原地区になると思わせる新年互礼会でした。

(総務部長 三村幸男)



### 「ギャラリー甲山」



西江原公民館では、「ギャラリー甲山」と名づけて、一・二階の廊下や階段側面に、行事や懐かしい写真、ゆかりのある方の書画などの作品を展示するコーナーを設けています。特に階段踊り場では、写真家としても活躍しておられる、小角の片山圭右さんが四年前から毎月、その時期をテーマとした作品(写真中央)に替えて展示していただいています。改めてお礼申し上げますとともに、多くの皆さんがギャラリーを楽しんでいただきますようご紹介いたします。

### 社協だより

#### 民生委員・児童委員

十二月一日付で次の方々が厚生労働大臣から民生委員・児童委員に委嘱されました。(任期三年)

民生委員は、地域において、常に住民の立場に立つて相談に応じ、必要な援助を行うなど、社会福祉の増進に努める方々で児童委員を兼ねています。

児童委員は、地域の子供たちが元気に安心して暮らせるように、子供たちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を行います。主任児童委員は、児童の事を専門的に担当します。

#### ○民生委員・児童委員

(継) 落合 晴光 (寺戸、神戸)

(新) 原田 栄子 (西新町、本新町)

(継) 森本 弘子 (東新町)

(新) 北田 和子 (西町)

(継) 坊野 昭夫 (東町、中町)

(継) 川上 昌弘 (長谷、藤ノ木、山本住宅)

(継) 相田 輝 (戸倉、才児)

(継) 椋本 延男 (賀山)

(新) 片山 将子 (小角)

○主任児童委員 (継) 井上 京子

(新) 原田 洋子 (前任 岡野まゆみ)

民生、児童委員は、西江原地区社会福祉協議会の理事としても、毎月二回開いている「サロン葵」、「サロン甲山」をはじめ、一年を通して一人暮らし、寝たきり老人、八十八歳以上の方々への給食サービス・友愛訪問等々の活動をしています。

三月は、一人暮らし、寝たきり老人へ友愛訪問を予定しています。

この度ご退任される皆様には、長年にわたりお世話をいただきましたこと、心より御礼を申し上げます。

また新たに委属を受けられた委員の皆様には、従前にも増してご負担をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願ひします。

(西江原地区 社会福祉協議会 会長 三村幸男)

# 2016年度 の行事



第4回西江原町大運動会 H.28.5.21



第54回井原市民体育祭  
H.28.10.2



第42回井原夏まつり H.28.8.6



2016西江原ふれあい広場  
H.28.11.27



第5回西江原町ペタンク大会  
H.28.10.23



第39回納涼盆踊り大会 H.28.8.13

しめ縄づくり教室 H.28.12.3



新年互礼会  
H.29.1.12



第36回西江原町親睦  
バレーボール大会  
H.28.12.4



明るいまちづくりの集い  
H.29.2.19

## 文化教室紹介

## Ball Put サークル (玉入れ同好会)

「Ball Put サークル」は、井原市民体育祭で好成績(あわよくばNo. 1)を目指すこととメンバー相互の親睦をはかろうという目的で、公民館の文化教室の一員に加わり、昨年誕生した若手女性のグループです。

玉入れそのものは、30秒間に籠に入れた玉の数を競う種目ですが、毎月第4土曜日の活動日(小学校体育館)では、練習による運動不足の解消はもとより、子育て仲間との情報交換や親子のふれあい・交流も楽しめるなど、元気創造の場としての役割を果たしてくれます。また、ふれあい広場でブースを開くなど、サークルとしての活動も楽しんでいきます。



新しいメンバーも大歓迎です。私たちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか?

「公民館だより」でも新登場です。どうぞよろしくお願ひします。

## まなびフェスタ in いばら



一月二十八・二十九日にアクティブライフ井原で「まなびフェスタ in いばら」が開催されました。  
「みんなで笑おう! 楽しもう! 心豊かに生涯学習」というテーマで、展示発表、活動発表、ピアノコンサートなどがありました。  
西江原公民館も「生涯学習展」に写真や作品を展示して参加しました。

また、記念講演では「笑顔・素直・感謝! あなたの人生、忘れ物はありませんか?」と題してシンガーソングライターの松本隆博氏の歌を交えての感動的ライブがありました。

# まちづくり報告

西江原地区まちづくり協議会

西江原地区まちづくり協議会は、平成28年度も昨年に継続した次の4事業に取り組み、それぞれ特徴のある展開をしました。事業ごとに実施した主な活動のみ写真の映像にて報告します。

## 1 甲山はつらつ学園 (4年目)

- \* 草木染 (7月)
- \* グラウンドゴルフ (9月)
- \* 児童との昔遊び交流 (1月)
- \* 懐かしの民具展 (豚汁のおもてなし: 2月)
- \* しめ縄づくり (12月)



## 2 雄神川の自然と環境を護る事業 (4年目)

- \* 川辺の草刈り・清掃事業 (随時)
- \* ホタル鑑賞会 (6月)
- \* 西江原写真コンテストの展示・表彰 (11月)



## 3 神戸川を活かすとともに生きる事業 (3年目)

- \* 川辺の草刈り、清掃作業 (随時)
- \* 川土手の除草と花の苗や球根の植栽・美化 (6月)

## 4 ふるさとのレシピを探し活かす事業 (2年目)

- \* 一斉長巻きずし大会の実施 (8月)
- \* 矢掛の手法を学ぶ「まちづくり研修会」の開催 (9月)
- \* 「西江原町ガイドマップ」の作成・増し刷り配布 (12月)
- \* 保存食(味噌)づくり教室 (1月)
- \* 「日生カキオコまちづくりの会」など研修視察 (2月)
- \* 「ふるさとのひな祭りを楽しむ会」 (3月)



### 親睦バレーボール大会

十二月四日(日)、西江原小学校体育館において、第三十六回西江原町親睦バレーボール大会を開催しました。

寒い時期での大会ですが、毎回多くの方に参加していただき、大会一週間前より、各部選手の皆さんは大会会場で、しかも怪我の防止もかねた練習を行いました。振り返ってみますと、練習から真剣な眼差しでボールを追う選手の皆さんのプレーが、一番の好プレー、接戦につながっているように感じました。

大会当日の試合は、リーグ戦方式で全六試合を行い、フルセットの試合もあるなど、均衡、接戦の結果、今大会は二部が優勝の栄誉に輝き、以下、四部、三部、一部の順位となりました。

表彰式では、女性会からの参加賞授与と各部二名の敢闘賞受賞者の表彰も合わせて行い大会を終えました。

最後に、大会を支えて下さった実施委員会の皆様、女性会の皆様、そして選手の皆様に深く感謝を申し上げます。

(体レク部 山室基之)

